

総務文教委員会の質疑【平成23年7月・8月開催】

【行財政等について】

- ★災害時の生活備蓄品について(2委員)
- ★災害時要援護者の避難支援計画について
- ★災害時要援護者の名簿の作成方法について
- ★災害時の避難場所の周知について
- ★旧防災計画の改正について
- ★地域防災訓練について
- ★市庁舎の耐震について
- ★まちづくり協働課によるNPO法人の設立への関わりについて(2委員)
- ★まちづくり協働課の市民との関わりについて(2委員)
- ★未利用地の売却について(3委員)
- ★国土利用計画砂川市計画について
- ★スマートインターチェンジについて(2委員)
- ★市政要覧の配布対象について
- ★お試し暮らしについて
- ★職員採用について(2委員)
- ★市職員の市民に対する接遇態度について
- ★実施計画の事業費の大きな差について
- ★ふるさと活性化事業について
- ★市役所内の分煙について

【市立病院事業について】

- ★立体駐車場について(3委員)
- ★待ち時間対策について(2委員)
- ★病院祭について(2委員)

- ★院内保育について(2委員)
- ★未収金対策について
- ★救急救命センター指定について
- ★姉妹病院について
- ★経営状況について
- ★専門学校の定員枠増加提案について
- ★病院実習について
- ★健康センターについて
- ★タクシー乗り場について
- ★車いすの置き場所について

【教育行政について】

- ★いじめの実態調査について
- ★フッ化物洗口事業について
- ★石山中学校の改修後の今後について
- ★各学校の危機管理マニュアルについて
- ★公立学校配置計画での学級減について
- ★学校給食における牛肉の使用について
- ★中学保健体育の武道の必修について
- ★旧北高校の解体について
- ★砂川市の児童における映画エクレールの鑑賞率について
- ★公営住宅の長寿命化計画について
- ★屋外設備の利用の公平性について
- ★総合体育館のトレーニングルーム撤廃について
- ★公民館の老朽化に伴う冷房対策について

傍聴してみませんか？



本会議はいつでも、どなたでも傍聴できます。
市民生活に直結した問題が審議されています。
市政を知るためにも、議場で傍聴されると、より議会が身近に感じられると思います。
ぜひお越しください。
傍聴席は50席用意しています。
詳しくは、議会事務局(☎54-2121・内線342)へお問い合わせください。
また、次回定例会は12月に開かれます。

施設見学会 in 議場

10月4日に市民のみなさんを対象として、市主催の市内施設を見学するツアーが企画されました。

そのツアーの一環として多くの方が、議場や傍聴席の様子などを見学しました。(写真)普段、入る機会のない議場内にも足を踏み入れ、議長席や議員席に腰を下ろしたり、演台に立ったりするなどして、僅かの間で議場の雰囲気を感じていました。

砂川市議会は、市民のみなさんに開かれた議会を目指して、いろいろと取り組んでいます。議会開会中には、条例や予算の審議、一般質問などを行っています。全てが市民生活に直結する問題でありますので、これからも議会に対して関心をもって頂き、是非、傍聴にもお越しくださるよう議員一同お待ちしております。



今定例会の議案等の 主な内容と審議結果

第3回定例会は、平成23年度一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計の3会計補正予算のほか、条例の一部改正、教育委員会委員及び固定資産評価審査委員会委員の任命・選任同意、平成22年度各会計決算の認定を求める議案など15件、報告6件、選挙管理委員会委員及び補充員選挙2件、議員提案による意見案3件が審議されました。そのうち、各会計補正予算及び条例の一部改正の6議案は、本会議での総括質疑を行った後、議長を除く全員で構成する予算審査特別委員会に付託し、慎重な審議が行われ、6議案は原案のとおり可決すべきものと決定し、本会議で予算審査特別委員会の審議結果が報告され、各議案は簡易による採決の結果、原案のとおり可決されたほか、他の議案についても原案のとおり同意されました。

また、平成22年度各会計

決算の認定については、本会議での総括質疑を行った後、議長及び議選監査委員を除く全員で構成する決算審査特別委員会に付託し、閉会中継続審査することとなりました。

補正予算

□平成23年度砂川市一般会計補正予算

今回の補正予算は、財政調整基金、障害者福祉システム改修委託が主なもので、1億9千206万3千円を追加し、総額11億8千358万8千円とするものです。

◎総務管理費1億6千291万1千円（財産管理に要する経費1億6千271万2千円・北地区コミュニティセンターの管理に要する経費19万9千円）

◎社会福祉費49万9千円（障害者自立支援制度円滑化に要する経費39万9千円・小規模福祉施設設備事業に要

する経費10万円）
◎商工費39万2千円（商工業振興対策に要する経費）
◎過年度過誤納還付金2千826万1千円（過年度過誤納還付金）

□平成23年度砂川市国民健康保険特別会計補正予算

今回の補正予算は、医療給付費等の交付金精算返還金が増加し、総額24億6千625万7千円とするものです。

□平成23年度砂川市介護保険特別会計補正予算

今回の補正予算は、介護給付費等の精算返還金が増加し、総額16億7千707万円とするものです。

条例

□砂川市特別職の職員で非常勤のものとの給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

スポーツ振興法がスポーツ基本法に改正され、体育指導員がスポーツ推進委員に改められたため、本条例の一部を改正したものです。

□砂川市病院事業の措置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

南館の開院に伴い、急性期精神疾患及び高齢者認知症疾患の治療を明確にし、必要な病床数を確保のうえ、質の高い精神医療を提供するため、本条例の一部を改正したものです。

□砂川市税条例等の一部を改正する条例の制定について

地方税法の一部が改正されたことに伴い、砂川市市税条例等の一部を改正したものです。

その他

□砂川市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

9月30日任期満了につき、高橋 仁美氏（56歳）の再任命について同意しました。

□砂川市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

9月30日任期満了につき、堀下 義雄氏（67歳）の再任命について同意しました。

た。
□砂川市選挙管理委員会委員の選挙について

9月30日任期満了に伴う同委員会委員の選挙は、議長の指名推薦により、次の4名の方が当選人となりました。

山亀 克己氏 其田 晶子氏 岩崎 誠氏 信太 英樹氏
□砂川市選挙管理委員会委員の補充員選挙について

9月30日任期満了に伴う同委員会委員の補充員の選挙は、議長の指名推薦により、次の4名の方が当選人となりました。

関尾 一史氏 千葉美由紀氏 中村 和弘氏 若林 成明氏

可決された意見書

今定例会では、3件の意見書が議員提案・可決され、衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか、関係大臣に提出しました。

◎自然エネルギーの推進と原子力発電からの計画的撤退を求める意見書について
◎平成24年度農業予算編成並びに税制改正に関する意見書について
◎森林・林業・木材産業施策